

図書館だより

発行：千葉市図書館 <http://www.library.city.chiba.jp/>

千葉市中央図書館
千葉市中央区弁天3-7-7 ☎043-287-3980

みやこ図書館	(043-233-8333)
旗分館	(043-264-8566)
白花見川図書館	(043-250-2851)
花見川地区分館	(043-250-5111)
みずほハスの花図書館	(043-275-6330)
みずほ図書館	(043-254-1845)
稲若西図書館	(043-237-9361)
若葉都図書館	(043-254-8681)
若葉都分館	(043-228-2982)
若葉都分館	(043-293-5080)
若葉都分館	(043-295-0200)
若葉都分館	(043-294-1666)
若葉都分館	(043-277-3003)
若葉都分館	(043-272-4646)
若葉都分館	(043-287-3983)

主な内容

- [1面]「みずほハスの花図書館」がオープンしました！/ 図書館システムをリニューアルしました！
- [2面] ちょっとお得！メール登録！/ レファレンス事例 / 図書館利用アンケート

図書館ニュース

「みずほハスの花図書館」がオープンしました！

平成29年3月28日(火)に「みずほハスの花図書館」がオープンしました。

花見川区役所の一部スペースを活用した小さな図書館ですが、多少のおはなしや親子がくつろぎながら読み聞かせができるなど、ご利用者様同士が認め合える公共空間・新しい情報提供空間としていきたいと考えています。

名称の由来は？

「みずほハスの花図書館」の名称は、平成28年10月から11月にかけて募集を行い、決定しました。



花見川区は大賀ハスゆかりの地であり、いたっていた候補の中にも「ハス」が含まれた名称が多く、地域の方のハスへの親しみが感じられたことから、「ハス」を、また図書館がどこにあるかすぐ分かるよう、地名「みずほ」を選定のキーワードにしました。たくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。

どんな図書館なの？

小さなスペースで、多くの方がゆったり利用できるような工夫をしています。

本棚の間にある座席は、背もたれを高くして、背後の視線を遮り、プライベートな空間を感じられるようにしました。床の色が違うエリアは、子どもたちのフロアです。ここでは、靴を脱いでおはなししながら、自由なスタイルで読書を楽しめます。



また、自動貸出機やタブレット端末、デジタルサイネージなどを千葉市の図書館で初めて導入し、利便性の向上・新しい情報提供にもチャレンジしていきます。千葉市の新しい図書館を、どうぞご利用ください。



みずほハスの花図書館

開館時間 9:00～17:15
 休館日 第3木曜日、祝日、振替休日、
 年末年始、特別整理期間
 住所 千葉市花見川区瑞穂1-1
 (花見川区役所1階)
 連絡先 043-275-6330
 蔵書数 約20,000冊

図書館システムをリニューアルしました！

昨年末から2月にかけて、図書館システムの更新を行い、館内資料検索機及び千葉市図書館ホームページの所蔵資料検索システム等をリニューアルしました。新しく追加された機能の一部をご紹介します。

《かんたん検索》でより検索をしやすく！

キーワード入力から検索候補資料名を表示します。

《書影の表示》で検索結果をわかりやすく！

検索結果一覧や書誌詳細画面に表紙画像が表示されます。※ログイン時

《画面上のアイコン表示》で利用状況をわかりやすく！

ログイン状態や貸出・予約の状況などがわかりやすい場所に表示されます。

その他の新機能は、こちらから



↑ 千葉市図書館「蔵書検索・予約システムガイド」

ちょっとお得！メール登録！

メールアドレスを登録すると使える、便利なサービスをご紹介します。

新着図書お知らせメール

図書館HPの「マイ図書館」で書名、著者名などを登録しておく、条件にあった資料が所蔵になった日にメールが届きます。お気に入りの本の入荷情報をチェックできます。

※メールアドレスの登録には、事前にパスワードが必要です。詳細は図書館HPをご覧ください。ご利用の図書館までお問い合わせください。

新機能!返却日確認メール

借りている本の返却日が近づく、とメールでお知らせします。返却日の何日前にメールを受信するかはご自分で設定できます。

〔例〕

返却期限5日前の貸出資料がございます。返却期限をご確認いただけますようお願いいたします。

■利用者番号(下4桁) : 3705

■返却期限 : 貸出窓口 資料番号 書名
2017/04/02 美浜 1301298576 サラバ!

超便利!予約図書連絡メール

予約連絡方法をメールにすると、お出かけの時でも、図書館からの予約の連絡を受け取ることができます。さらに、メールだご用意できた予約本の書名も確認できます。

〔例〕

予約された資料の用意ができました。休館日等にご注意の上、お早めに受取館までお越しください。

図書館利用カード番号(下4桁)3705

書名 : 受取館 :
サラバ! 上 美浜図書館
サラバ! 下 美浜図書館

取置期間 : メール送信日の翌日から休館日を除き7日間です。

レファレンス事例

(45)

レファレンスとは、図書館の資料を使い、皆さんの調べものをサポートするサービスです。本を探しているとき、調べたいことがあるときは、お気軽に職員までお尋ねください。

平成29年3月に閉店した千葉三越の歴史を知りたい。

平成29年3月に、千葉三越が惜しまれながらも閉店しました。その歴史はどのようなものだったのでしょうか。

『ちば人国記』(1988、毎日新聞社)によると、老舗百貨店「奈良屋」がルーツであることがわかります。「奈良屋」の八代社長、杉本郁太郎氏の著書である『奈良屋式百年』(1952)及び『奈良屋式百五拾年』(1962)には、その歴史が細かに記されています。寛保3年、初代杉本新右衛門が京都で「奈良屋呉服店」を創業しました。明治42年、七代杉本新左衛門が千葉市横町(本町1丁目1番地)に佐倉支店の出張店として「奈良屋呉服店」千葉出張店を開店し、主に木綿類や茶を販売していました。この当時の写真が『写真集 千葉市のあゆみ』(2001、千葉市総務局市長公室広報課)に掲載されています。大正3年、吾妻町に移築され、「奈良屋千葉店」となります。売上高の躍進は著しく、昭和5年、百貨店形態を目指して店舗を新築。翌年には千葉店を本店とし、「株式会社奈良屋」が設立されました。昭和20年、戦災により店舗が消失してしまいましたが、翌年には新築復興を遂げます。しかし、昭和38年に国鉄千葉駅が現在の東千葉駅付近から移転したことから、「奈良屋」付近の人通りが少なくなりました。昭和47年、三越と資本提携し、株式会社「ニューナラヤ」として千葉そごうデパートの隣に移転しました。オイルショックや千葉そごうの存在もあり、売り上げは伸び悩みます。昭和59年には社名を「千葉三越」に変更し、全館改装し再スタートを切ります。平成29年3月に閉店するまで、その歴史は100年以上も続きました。 ※過去に受けたレファレンス事例については、千葉市図書館ホームページ及び国立国会図書館レファレンス協同データベースにて公開されています。ぜひご覧ください。

「ご協力ありがとうございました」
平成28年度千葉市図書館利用アンケート

平成29年2月4日(土) ～ 2月10日(金) に来館された方を対象に、「千葉市図書館利用アンケート」を実施しました。

配布数 2,036件
回収数 1,863件 回収率 91.5%

ご協力ありがとうございました!

皆さまからいただいたご意見は、図書館サービス向上のための資料として活用させていただきます。また、アンケート結果は、千葉市図書館ホームページをご覧ください。



《千葉市図書館HP》

広告募集

図書館だよりへの広告を募集しています。

規格 : 90mm×90mm
掲載場所 : 2頁目の一部
発行部数 : 5,000部(1号あたり)
広告掲載料 : 10,000円(税込み)

図書館ホームページへの広告を募集しています。

広告掲載料(月額)
・トップページ : 5,000円 (1枠1か月、税込み)
・検索ページ : 10,000円 (1枠1か月、税込み)

お問い合わせ先: 千葉市中央図書館管理課
電話 043-287-3980